

ユネスコスクール年次報告書

報告期間：2011年4月～2012年3月

国名：日本

※今年度の年次報告書は担当者の名前やメールアドレスなどは伏せた形で冊子やHP上で公表する可能性があります。また、ユネスコスクールの質の確保の観点から、報告書の内容が一定の基準に満たないもの、報告書が未提出の場合には、ユネスコスクールの認定取消を勧告させていただくことがありますので、あらかじめご了承ください。

1. 担当者

—

2. 学校概要

学校名 静岡大学教育学部附属島田中学校

種別 保育園・幼稚園 小学校 小中一貫教育
 中学校 高等学校 中等高等学校
 教員養成 技術/職業教育
 その他 ()

住所 〒427-0041

静岡県島田市中河町169

E-mail : oshimada@ipc.shizuoka.ac.jp

Website : <http://www.shimachu.ed.shizuoka.ac.jp/>

児童生徒数：男子 117 名 女子 180 名 合計 357 名

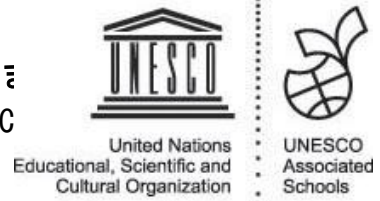
児童・生徒の年齢 12歳～15歳

3. 実施活動（下記から選択し、ESDについては活動した分野に○をして下さい。）

地球規模の問題に対する国連システムの理解
 持続発展教育（ESD）（国際理解 世界遺産 平和・人権 環境 気候変動
生物多様性 エネルギー 防災 食育 伝統文化 そのほか ()
 そのほか ()

活動の内容を補完する以下の資料があれば添付願います

- 紙媒体の参考資料（新聞、出版物など）
- その他（



<修学旅行における平和学習>



ひめゆり祈念館での平和集会



平和の祈り

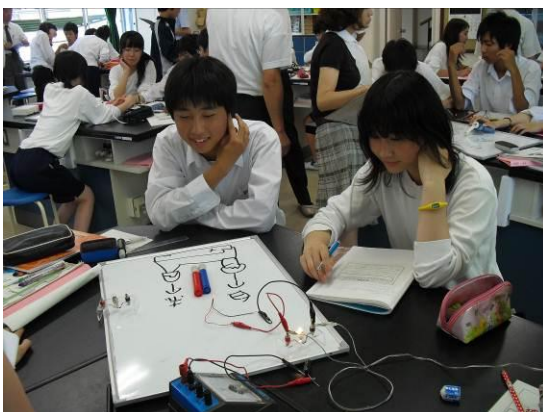
<授業実践のようす>



美術科授業：日本の美(抹茶・和菓子)
伝統文化



社会科授業：オセアニア
世界遺産



理科授業：LEDと豆電球の消費電力
エネルギー



技術科：ペットボトルを活用したイチゴ栽培

以下につきましては、該当する取組を実施した場合のみ
記載をお願いします。

- 実施テーマにおける教材の工夫や授業手法における工夫。
 - ・美術科：日本文化（抹茶・和菓子・生け花と日本の美）ではそれぞれの分野の講師を招聘し、連携を図りながら授業実践をした。
 - ・技術科：ペットボトルを活用したイチゴ栽培をおこなった。
 - ・理科：LED電球と白熱電球の消費電力の比較、発熱量の比較を通してエネルギー問題について考える学習をおこなった。

- 各教科にわたって小集団やペア活動を取り入れ、かかわりをもちながら学習問題を解決する手法を用いている。

- 実施テーマに関連した研究旅行の実施。
 - ・平和学習と交流，自然体験を目的にした沖縄修学旅行（3年）

- 他国の学校との交流や相互協力の実施。（交流した国、学校名の記載もお願いします。特に相手校がASPネットワークに参加している場合は、その旨も記載願います。）

- 国連やユネスコが取り組む国際的な記念日、国際年、国際的な10年を記念する取組の実施。（国際母語の日、国際天文年、識字の10年など）